

菜根譚

いい加減を知り

自分と反省する人は  
見よもの聞よものみな業なるは  
他人の過失を採しては人  
見よもの聞よものみな善なるは  
甘すぎない辛すぎない  
食べよもの人間は

本もの味は善に加減にあら  
半々な地過の中で  
苦しんでいよ人はいよ  
不幸な地過の中で  
辛やせよつけていよ人はいよ  
飲よもの七實をいれは  
いよいよ金もあても  
足りぬ  
要よもの七實をいれは  
少よ金でも

余精をこよ

人に施した恩恵は  
いらでもおほえていよな  
人がり受けた恩恵は  
一生忘れよな

荒了實氏